

健康科学研究科 アセスメント・ポリシー

1.ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	健康の多様な構成要素を理解し、健康を総合的かつ多角的方面から捉えることができる。
DP2	実践現場でリーダーシップをとり、実践を変容させていくためのマネジメントを行うことができる。
DP3	経験知を学術的に証明し普及させることができる。
DP4	新しい学術知を正しく理解して実践に生かすことができる。
DP5	健康科学の視点を持ちながら、それぞれの専門領域の実践を高度に探究することができる。
DP6	高度専門職業人として、健康を科学的に研究し、現場の課題解決のために働きかけることができる。

2.アセスメント・ポリシー

#	アセスメント項目	アセスメントプラン	対応するDP						責任主体	備考
			DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6		
共通基礎アセスメント項目										
1	入学試験	入学定員充足率及び収容定員充足率によりアセスメントを行う。	○						研究科委員会	
2	GPA	GPA分布によりアセスメントを行う	○	○					研究科委員会	
3	成績評価	成績分布及び単位修得率によりアセスメントを行う。	○	○					研究科委員会	
4	履修状況	履修登録率によりアセスメントを行う。	○	○					研究科委員会	
5	在学生調査	在学生意識調査の調査回答率及び各設問の肯定回答率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	
6	海外プログラム/インターンシップ/プロジェクト/ボランティア/学会/課外活動等	各海外プログラム/インターンシップ/プロジェクト/ボランティア/学会/課外活動等の参加者及び成果によりアセスメントを行う。		○		○		○	研究科委員会	
7	地域活動	各地域活動等の参加者及び成果によりアセスメントを行う。		○	○	○	○	○	研究科委員会	
8	退学率/休学率	退学率及び休学率によりアセスメントを行う。	○					○	研究科委員会	
9	検定/資格（外国語学検定試験含む）等	各種検定・資格の受験条件充足率、受験率、合格率等によりアセスメントを行う。								実施している専攻のみ対象
10	学位授与	学位授与数によりアセスメントを行う						○	研究科委員会	
11	修了後の進路	就職率及び進学率によりアセスメントを行う。			○	○	○	○	研究科委員会	
12	修了時調査	修了時調査の調査回答率及び各設問の肯定回答率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	
論文作成過程アセスメント項目										
13	研究計画書	研究計画書の提出率によってアセスメントを行う。	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	
14	研究中間発表	研究中間発表の実施率によってアセスメントを行う。	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	
15	論文作成計画発表	論文計画発表の実施率によってアセスメントを行う	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	
16	修士論文概要発表	修士論文概要発表後の修士論文提出許可率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	
17	修士論文審査	修士論文の合格率によってアセスメントを行う	○	○	○	○	○	○	研究科委員会	